

CIR-117/08
2008年 12月01日

会員各位

ブラジル日本商工会議所
渉外広報委員長 新谷 道治

企業の社会的責任 (CSR) アンケート

このアンケートは本会議所会員の「企業の社会的責任 (CSR)」活動を把握し将来その経験と情報を交換する事を目的としています。

企業名:

所属主要部会名: 運輸サービス 化学 機械金属 自動車 金融 建設不動産
コンサルタント 食品 繊維 電気電子 貿易 (貴社の業種、1つだけに○で囲んで下さい)

どうぞお気軽に下記の質問にお答え下さい。12月12日(金)までお送り頂ければ幸甚です。

1) 貴社は現在「社会的責任」活動を行なっていますか。

はい() いいえ()

2) 「はい」との回答の場合どのような活動を実施されていますか。

3) 貴社は社会的責任への貢献を目的とした団体または基金を設立していますか。

はい() いいえ()

4) 当渉外広報委員会は企業の社会的責任に関するページを会議所のサイトに設置する予定です。また、このページに常時新しい情報を供給するため会員企業様の活動に関するインタビューを行なっていきたいと思います。貴社はこのインタビューに対応して下さいますか。

はい() いいえ()

ご協力有り難う御座いました。

企業の社会貢献 (CSR) アンケート - 2008

ブラジル日本商工会議所 PR委員会

No	所属部会	CSR活動実施		団体・基金設立		設問4に関する回答		企業の オリジン	ボ語回答
		はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ		
1	機械金属	1			1	1		日	
2	自動車	1			1		1	日	
3	コンサルタント		1		1		1	日系	
4	コンサルタント	1		1		1		日系	1
5	運輸サービス		1		1	1		日系	1
6	自動車	1			1	1		日	1
7	電気電子	1		1		1		日	1
8	電気電子	1			1	1		日	
9	化学		1		1	1		日	
10	電気電子		1		1	1		日系	
11	自動車	1			1			日	
12	運輸サービス	1			1	1		日系	
13	貿易	1		1		1		日	
14	運輸サービス		1		1			日	1
15	金融	1			1		1	日	
16	電気電子		1		1	1		日	
17	食品	1			1	1		日	
18	自動車	1			1	1		日	
19	機械金属		1		1		1	日	
20	コンサルタント		1		1	1		伯	1
21	電気電子	1			1		1	日	
22	食品		1		1		1	日	
23	貿易	1			1	1		日系	1
24	貿易	1			1	1		日系	
25	化学	1			1	1		日	1
26	化学	1			1	1		日	1
27	貿易	1			1		1	日	
28	電気電子	1			1	1		日	
29	化学		1		1	1		日	1
30	貿易		1		1		1	日	1
31	食品	1		1			1	日	
32	電気電子	1		1		1		日	1
33	運輸サービス	1		1			1	日	
34	貿易		1		1		1	日	
35	運輸サービス	1		1		1		伯	1
36	運輸サービス	1			1	1		日系	1
37	化学	1			1	1		日	1
38	自動車	1			1	1		日	1
39	食品	1			1	1		日系	
40	機械金属	1		1		1		日	1
41	貿易		1		1		1	日	
42	コンサルタント		1		1	1		日	
43	機械金属	1			1	1		日	
44	機械金属		1	1		1		日	
45	コンサルタント	1		1		1		外資	1
46	金融	1			1	1		日	
47	貿易		1		1		1	日系	
48	貿易	1		1		1		日	
49	運輸サービス	1		1		1		日系	1
50	運輸サービス	1			1		1	日	1
51	機械金属	1		1		1		日	
52	コンサルタント	1			1	1		外資	1
53	食品企業	1		1		1		日	
		37	16	14	39	37	15		
		70%	30%	26%	74%	70%	28%		

会員企業数 298
 アンケート回答企業数 53
 アンケート回答率 17.79%

所属会社数	
食品	5
自動車	5
機会金属	6
コンサルタント	6
電気電子	7
貿易	9
化学	5
運輸サービス	8
金融	2
計	53

No	企業のオリジン	言語回答	環境活動	コメント (CSR 活動実施内容、その他)	○ = 環境関連活動を行なっている企業
1	日		○	パラリンピックのスポンサー/学生への環境関連指導。	
2	日			各種文化活動への協賛。	
3	日系	1	○	1. 経営面: コンプライアンス(労務・税制)。社内でのグッド・プラクティス。2. 人材: 従業員の生活向上プログラム。社会プログラムへの貢献。視覚障害者協会にて経営セミナー。Grupo Nikey de Promoção Humana 失業者向けセミナー。Hospital do Câncer 癌病院への寄付。低所得者向け労働・就職関係セミナー。上記の団体への資金援助 3. 環境: リサイクルゴミ処理、省エネ実践。4. セミナー: 代表的な日本進出企業や外資・地場企業及び各種団体へ社会的責任セミナーの実施。	
4	日	1		公立学校の生徒を演劇鑑賞に連れて行く、また教育発展を目的としたプロジェクトなどを表彰するコンクールを2009年に開始。	
5	日	1		XX社 デー(社の創立日に当たる5月10日)には従業員を始め関係者共々地域社会へのボランティア活動を勤務時間に行なう。	
6	日		○	日本を中心としたCSR関連情報収集の取組みとその全世界への横展開/CO2排出量削減/工場地域の環境保全/ブラジル原住民に対するNGOへの支援活動/植樹キャンペーン/貧しい子供達への支援/協会への製品提供	
7	日			社会的責任スローガンと5つの活動(1. 多様性 2. 安全衛生 3. 人材育成 4. 従業員満足 5. その他)の名の下に、それぞれに下記の名の活動を行っている。 1. 人事部とのコミュニケーション、人権保護・人権保護トレーニングに関する社内方針、社内での職員応募、障害者の雇用。 2. 社内体操、安全対策週間、生活向上。 3. 顧客・地域コミュニティ満足、トータル・トレーニング、トップマネジメント開発トレーニング。 4. 匿名での社員満足度調査、美容室。 5. トレーナー・プログラム。 問4に関するコメント: 現地人スタッフを中心にこなっていますので、日本語・英語にするだけの理解と手間を考えますと難しいと考えます。宜しくお願い下さい。	
8	日系		○	エコロジー運動。憩いの園、その他施設への寄付、訪問活動。	
9	日			コーポレートガバナンスと内部統制の強化/コンプライアンスとリスクマネジメントの強化/XX社 基金の設立、基金を通じた伯帰国子女の社会順応支援プロジェクト支援、サンパウロ大学における冠講座開催等。	
10	日			XX社 ANGEL という冠名をつけた活動/病院・障害施設への寄付/基礎食料品や衣料の慈善団体への寄付/ファベールへの巡回訪問寄付	
11	日			世界即席種協会のなかで地震などの被災地基金を設立し協力/サンタカタリーナ洪水被災地に即席種を送り支援	
12	日			現地法人では活動していないが日本の親会社はCSR推進部を設立し活動している	
13	日			当社は零細規模でその様な活動はやっておりません。	
14	日		○	社員有志による、海岸のゴミ拾い/社員有志による Global Class への参画(学生に社会人になるためのノウハウを講演。	
15	日系	1		定期的な子供の園、やすらぎホーム、憩いの園、他団体への寄付。希望の家では社の従業員がボランティア役員として活動。	
16	日系			ブラジルでは帝王切開が非常に多いために自然分娩に繋がる講習会や当社主催のシンポジウム開催	
17	日	1	○	2006年より社会貢献と環境保護活動を主体としたサステイナブルプロジェクトを実施している。これは従業員の委員会により運営され、サンパウロ・マナウス社内全体への社会的責任向上へと導くキャンペーン数々を実施している。	
18	日	1		リサイクル製品の使用、税制面でのコンプライアンス。自社製品は品質保証つき。正規社員の雇用。	
19	日			社員全員の出席の元に日本人移民を支えてきた日系福祉団体への寄付贈呈式/サンタカタリーナ州の豪雨被害地へ義捐金	
20	日		○	法令遵守活動(Compliance)、環境保全活動、社会(地域)、奉仕活動(病院への寄付、周辺児童への教育、ボランティア等)	
21	日			ブラジル日本移民100周年記念年に、ブラジルの大学生の日本への留学基金を他社と一緒に創設。問4に関するコメント: 上記留学基金のインタビューの場合には、この基金事務局にての対応が望ましいと考えます。	
22	日	1	○	NGO、社会福祉基金への寄付。社内での寄付キャンペーン。リサイクル。個人の社会的責任の教育。教育、スポーツのインセンティブ。問3に対するコメント: 社内では社会的責任の委員会が設置されており、特定の予算が組み込まれている。	
23	日		○	義捐金活動、援助物資輸送協力、環境保全活動、海事教育 問4に関するコメント: 専門外なので十分な対応が難しいかもしれません。	
24	日	1	○	野生動物保護、カーボンフリー、識字向上プログラム Alfabetização Solidária への協力、低所得青少年の就職プログラム、低所得青少年向けのダンスグループへの協力等。	
25	日系	1	○	社の創立者パートナー共々SOS Mata Atlântica と Greenpeace に個人として参加(これらの団体は法人参加は認めない)、ロータリー・クラブ、地域コミュニティへの貢献。Instituto Paulo Kobayashi への協力。社内でのゴミのリサイクル処理等。	
26	日	1		モンテ・アズールコミュニティ協会へインフラ、人事、青少年の就職援助プロジェクト向けの資金援助を毎月行い、12月の売り上げの一部は同コミュニティへの薬剤供給に当てる。また、社の従業員向けの朝食もコミュニティ内にあるパン屋から毎日調達し、マーケティング関連の協力(ロゴ作成など)も行なっている。ブラジル日本移民百周年記念協会にも協力している。	
27	日	1	○	環境保護プロジェクト、また社のプラントがある地域に貢献。	
28	日系			慈善団体への寄付。	
29	日	1		毎年 Ação e Cidadania というイベントを開催、地域の団体ら(SESI 等)と共同でスザノ工場を地域住民へ開放し、保健関連のサービスを無料で実施、血圧測定、性病や歯に関するオリエンテーションの他、レジャー・アクティビティも提供。衣類寄付キャンペーン、食品寄付運動会。毎月 Fundação Abrinq への寄付も行なっている。	
30	日			日伯協会への協力。	
31	外資	1	○	XX社 Cidadania というプログラムを通して教育、社会、環境に関するあらゆるプログラムを実施。会計、英語、金融、ビジネスプラン作成等の講座を開催。毎年9月は社会貢献週間であり、ワークショップ、献血運動、書籍・食料調達等を行なう。また、青年就職への協力活動も実施している。その他社内でも同様な活動を行なっている。 問3に対するコメント: 別途団体は設立されていないが社会的責任事業のみ行なっているチームがあり、特定の年間予算が組み込まれている。	
32	日		○	1) ボランティア活動 2) 省資源活動	
33	日			2006年にXX社とXX社からの拠出にてXX社教育基金を設立し、ブラジル国内の職業訓練学校等の学生の授業料、学校教材費、学術研究費等の補助を行っている。	
34	日系	1	○	グリーンIT、リサイクル、リサイクル紙の使用等。子供の園へ寄付。	
35	日	1		子供の園(年間)、文協・援協(月間)、日本語センター(半年ごと)、希望の家(年間)で寄付を行なっている。	
36	日		○	1. 環境保護 - ISO-14001 認証取得。2. 従業員の安全、健康 - OHSAS-18001 認証取得。3. 児童擁護基金(市営)へ税務特典を利用して毎年寄付を実施。4. 地域の日系団体: イベント開催の寄付、援護協会への会費など。 5. 文化奨励策に協力、税務特典を利用して映画作成に寄付を実施(例: GAJIN 2)。6. 自社訓練所で溶接工の養成を実施。7. 近隣の技術学校生徒に工場見学を提供。8. サンパウロ大学奨学生基金への出資。日伯交流年を記念したXX会(XXグループ)によるサンパウロ大学留学生基金への参加(出資)。9. その他 従業員の通勤バス、食事、医療協定、娯楽設備など。地域社会への雇用提供、従業員への適切な給与支払い。コンプライアンスの実践。児童雇用の禁止。セクハラ、人種差別などの禁止。	
37	外資	1			